

貴金属ETF証拠金取引

WEEKLY REPORT

2026/01/26号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

ゴールド、シルバー、プラチナ高値更新！

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



前回のレポートで前週はひょっとすれば下げになるかもと書きましたが、全く逆の展開となりました。ほぼ一週間を通してゴールドは上げ続け週初の4600ドルから金曜日の高値4989ドルまで上昇、5000ドルまであと11ドルまで上昇しました。上昇の一つの要因として米国のグリーンランド領有願望を巡る欧米の対立がありました。しかしそれはダボス会議でトランプ大統領が武力の行使はしない、そして欧州に対する追加関税は課さないというまさにTACOトレードとなりましたが、それによるゴールドの下げはほんの一瞬で買い戻されて逆にゴールドの強さを印象づける結果になっています。おそらく週明けすぐにでも5000ドルは付けるでしょうが、それにより、短期筋の利食いの売りが入ってくるのか、それともより新規買いが入ってくるきっかけになるのか、興味深いところです。しかしたとえ利食いの売りで下がったとしたら、そこはやはり絶好の買い場になりそうです。今年もゴールドは基本的に上がりつづけると思います。日米が両方とも「積極財政」により通貨を刷りまくることによってゴールドの上昇は加速されるでしょう。地政学的にもグリーンランドを諦めたわけでもなし、そして次はキューバの海上封鎖を検討中というニュースもあります。ゴールドがさらに買われ続ける条件は揃っていると言えるでしょう。円建てゴールドも金曜日に歴史的高値25159円というところまで上昇しました。しかしかし、その後NY時間を通じてドル円が大きく下落。159円台から155.67円まで下げて一週間が終わりました。NY連銀のレートチェックとの噂がありますが、実際実弾の為替介入であったかどうかは判然しません。これにより、円建てゴールドは24956円で一週間が終わりました。最高値から200円の下げは正直ほぼ関係ないレベルだと思います。現在の円安のトレンドが介入で変わるとも思えません。もし介入によりさらに円高が進み、円建てゴールドが安くなればそれはゴールド投資家にとっては福音になるでしょう。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

貴金属ETF証拠金取引WEEKLY REPORT

くりっく株365

【マーケット・トピック】

「シルバーの現状」

シルバーは金曜日にとうとう100ドルを超えました。年初来の上昇率は44%となりました。まだ1月です。短期的投資家も群がって参入しているだろうことはほぼ確実、おそらくシルバーが一時的にでも下げる可能性があるとすれば彼らの売りでしょう。それがなければ小さな乱高下を繰り返しながら120ドルへと上昇していくのではないでしょうか。

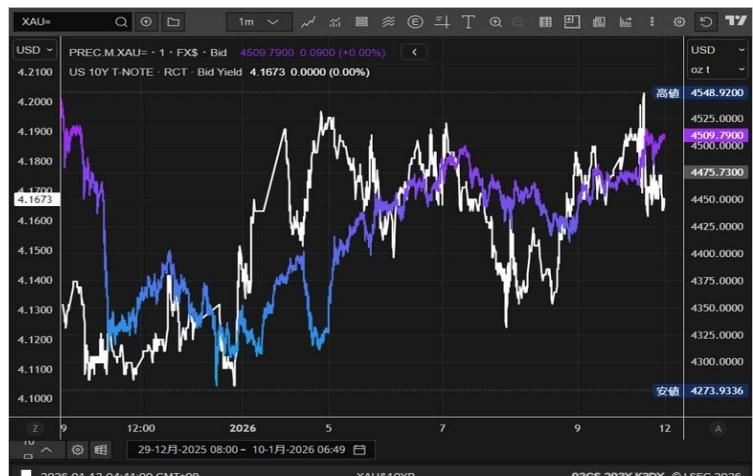


「プラチナの現状」

プラチナは大きく上昇しました。2777ドルは新たな歴史的高値となりました。金曜日はほぼ高値引けとなりました。あまりに急激な上げですが。基本的にやはり堅調な相場展開になりそうです。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーマー（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】<http://jbma.net>

【E-mail】info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のブリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで